

## 世界防災フォーラム 2025 にてセッションを企画・運営しました (2025/03/08)

テーマ：【レジエンス社会構築に向けて新たな連携】よりよい復興をもたらす身近な繋がり

会場：仙台国際センター（仙台市） 会議棟 2 階 大会議室「橘」

URL：[https://worldbosaiforum.com/2025/news/sessions\\_detail---id-641.html](https://worldbosaiforum.com/2025/news/sessions_detail---id-641.html)

2025年3月7日（金）～9日（日）に仙台国際センターにて、4回目となる世界防災フォーラム 2025 が開催されました。「世界防災フォーラム」は、仙台防災枠組を推進していく場として開催されてきました。第4回は、国境の壁を越えて気候変動による災害リスクを減らすために、どのように行動変容すべきかをメインテーマとして開催されました。

地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門では、第3回に実施したパネルディスカッション「レジエンス社会構築に向けて新たな連携を」での議論をより深化させるため、「よりよい復興をもたらす身近な繋がり」と題したセッションを実施しました。今村文彦教授（津波工学研究分野、地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門兼務）による開会挨拶に続き、小野高宏特任教授（客員）（津波工学研究分野、東京海上ホールディングス株式会社）、保田真理プロジェクト講師（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）、板橋恵子氏（株式会社エフエム仙台）、葛西啓之氏（株式会社いのちとぶんか社）の4名の登壇者より、震災前と後でどのように連携先が変わったのか話題提供しました。アナワット・サッパシー准教授（津波工学研究分野、地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門兼務）からのコメント、内田典子助教（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）によるネットワーク図の考察から連携の変容を捉え、登壇者らと共に今後連携を深めていくための具体例やキーワードを討論しました。当日は、90名以上の参加者と共に盛況のうちに終わりました。

※以下敬称略



開会挨拶（今村）



企業の視点から（小野）



防災教育を通じた繋がり（保田）



ラジオが語る Bosai の種（板橋）



文化がつなぐ人と防災（葛西）



総合討論（モデレーター：内田・アナワット）



集合写真

文責：内田典子（地震津波リスク評価（東京海上日動）

寄附研究部門）